

■2025年度 実務経験のある教員による授業科目の一覧 埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校

介護福祉士科

省令で定める基準単位数又は授業時数:160時間以上

担当科目	学年	学期	時間	教員氏名	略歴
介護の基本	1	前期	60	田村 仁美	7年間、特別養護老人ホームに就業し、介護福祉士・介護支援専門員としての業務を担当した経験がある。
介護の基本	1	後期	30		
介護過程	1	前期	30	田母神 由美	高齢者施設(入所、通所、在宅)や障害者施設(共同生活支援、就労支援、相談業務)など37年の実務経験を活かし現在も現場で継続して支援を行っている。
介護過程	1	後期	60		
			合計	180	

保育士科(昼間主コース/夜間主コース)

省令で定める基準単位数又は授業時数:160時間以上

担当科目	学年	学期	時間	教員氏名	略歴
保育内容演習	1	前期	60	上條 友葉	保育士・幼稚園教諭としての実務経験を有し、現場及び本校において実習指導に携わる経験を持つ。
英会話	1	前期	30	海老原 孝一	公立の小中学校で教育職員をした後、海外の日本人学校や幼稚園で18年間教育・運営に携わり、帰国後、2017年から東京福祉専門学校で保育科の学生を指導、2023年からは埼玉福祉保育医療専門学校の保育科で英会話(2025年度は夜間の教育原理も)の授業を担当している。
社会的擁護Ⅱ	2	前期	30	丑久保 行紀	児童養護施設の職員として15年の勤務経験を持つ。
子ども家庭福祉	2	前期	30		
子どもの理解と援助	2	後期	30		
			合計	180	

言語聴覚士科(午前コース/午後コース)

省令で定める基準単位数又は授業時数:240時間以上

担当科目	学年	学期	時間	教員氏名	略歴
神経系の構造・機能・病態Ⅰ	1	前期	30	小林 穰	言語聴覚士として、病院(急性期・慢性期・回復期)、老人保健施設、訪問看護ステーション、クリニック(訪問リハビリ・通所)等で勤務経験あり。
言語聴覚障害概論	1	前期	30		
失語症Ⅰ	1	後期	30		
聴力検査法Ⅰ	1	後期	30		
音声学Ⅰ	1	前期	30	平野 祐紀	言語聴覚士として急性期～回復期～生活期の患者さんへリハビリテーションを提供した経験を持つ
言語発達障害学Ⅱ	1	後期	60	中澤 裕也	言語発達障害児に言語聴覚士として、7年程度の勤務経験あり。ボーテージ早期教育プログラム認定相談員。
機能性構音障害	1	後期	30		
			合計	240	

調理師科

省令で定める基準単位数又は授業時数:160時間以上

担当科目	学年	学期	時間	教員氏名	略歴
公衆衛生学	1	前期	30	中村 雅美	プロスポーツ選手や選手のご家族、保健センターや健診センター、大学病院やクリニックなどにて栄養管理や栄養指導。特定健診や特定保健指導、企業や地域を対象としたセミナー講師など、管理栄養士として25年以上の経験を持つ。
公衆衛生学	1	後期	30		
調理理論	1	後期	30	立花 光子	成人病医学センターや保健センターの管理栄養士・健康運動指導士として22年勤務した経験をもつ。臨床栄養・公衆栄養・母子栄養・集団給食等に携わる。
食文化概論	1	前期	30	加倉井 裕一	レストラン、ケータリング、カフェの開業など様々な現場経験を経た、専門調理師の資格を持つ有資格者が実施する。
製菓調理総合技術	2	後期	60		
			合計	180	

スイーツ&カフェ・フード科

省令で定める基準単位数又は授業時数:80時間以上

担当科目	学年	学期	時間	教員氏名	略歴
フード実習	1年	前期	60	加倉井 裕一	レストラン、ケータリング、カフェ開業など様々な現場経験を経た、専門調理師の資格を持つ有資格者が実施する。
フード実習	1年	後期	60	坂本 渉	ホテルの現場経験を経た、調理師の資格を持つ有資格者が実施する。
			合計	120	